

皆実小学校だより

# みなみかわ

平成19年12月号

## 12月の努力目標

生活目標...ていねいに掃除をしましょう。

保健指導...姿勢をよくしよう。

安全目標...道路で遊ばないようにしよう。

給食目標...時間を考えて食べよう。

## 「読むこと」を大切にしたい

今年度の、5年生対象の「基礎・基本定着度状況調査」、6年生対象の「全国学力・学習状況調査」の結果が出そろいました。「基礎・基本」定着度状況調査通過率の本校の平均は、国語・算数ともに広島県・広島市の平均を4～5%上回る結果でした。また、「全国学力・学習状況調査」でも国語A・国語B・算数A・算数Bそれぞれの調査全ての平均正答率において全国・広島県を上回っていました。しかし、調査結果を校内の各領域で比較すると、本校児童の学習課題が明らかになってきます。「基礎・基本」では、昨年度他の領域に比べて「読むこと」特に「場面の移り変わりや情景を想像しながら読む」ことが課題でしたが、今年度も同じような結果でした。また、今年度「自分の考えを明確になるように、段落相互の関係を考えて書く。」「主語と述語の関係を理解すること」も課題でした。(今月の5年生懇談会で詳しく説明する予定です。)このことは、「全国調査」においても同様で、他の領域と比べてやはり「読むこと」が低い傾向にあります。(6年生にはすでに結果についてお知らせしています)

本校では、今年度より国語科「読むこと」「書くこと」の領域に重点を置いて指導方法の改善、特に授業づくりについて研究を進めています。9月よりは教育センターより講師を招いて、授業日を振りかえながら月1回全体研修会を設け、授業研究を行っています。又、朝読書など読書活動の充実にも努めています。文章力は読書力に影響され、読書力は読書量に影響されます。学校での学習において保障できる時間には限界があります。冬季は家の中で過ごす時間が増えると思いますので、ぜひ、家庭においても、児童に読書をすすめたり、本に親しませたりするようご協力をお願いいたします。

## ～秋目和の申の野外活動～

10月末から始まった野活。余り寒くなく、3日間好天に恵まれ、全ての活動を実施することができました。



例年のように、すき焼き作りなどの炊飯やキャンプファイヤーも初めて体験する児童が多く、困ったり楽しんだりしていましたが、今年度は、さらにチーズ・ヨーグルト作りと縄ないの活動を加わりました。乳成分のかくはん・分離は、ペットボトルに入れた牛乳を腕が痛くなるほど振ることでした。牛乳の衛生が保障できないとのことで試食できませんでしたが、固まっていくチーズにみな驚いていました。また、地域の方からワラから縄をなうことを教えていただきました。しめ飾りを作る際には縄をなう方向が決まっているなど、日本の伝統的な文化の一端にも触れました。

## ～食育の秋 体力作りの秋 自然に親しむ秋 忙しかった11月～



11月は様々な学校行事、学年行事等がありました。

体力作りでは、Doスポーツで、なわとび名人から見たこともない飛び方を教わり、さらに5・6年生はカープ選手から野球を教わりました。児童朝会では運動



委員会の児童が竹馬、フラフープ、なわとびの実演をして遊び時間の体力作りを呼びかけました。オリエンテーリング大会では全校たてわり班で比治山を駆け回り、その後も1年生は比治山に秋見つけに行きました。また、食育については、4年生PTCで大豆からおからクッキー・豆腐作り、6年生代表の広島市子ども食育会議への参加、その他、2年生のスタンプラリー、6年生の演劇鑑賞とPTCでの日本古典音楽鑑賞など様々な体験をした11月でした。

18日の日曜参観日は、晴天にも恵まれ、多くの保護者の皆様、見守りボランティア・地域の方々など来賓の方にお越しいただき、ありがとうございました。また、児童の登下校に付き添っていただきましたが、通学状況はどうだったでしょうか。今後も、安全確保のため、定期的に児童と登下校していただき、通学状況の確認をお願いいたします。

本校でも、インフルエンザに罹患する児童が出てきました。今シーズンは、流行が早まっていると聞きます。まだまだ温かいと油断せず、日頃から手洗い・うがいの指導を家庭でもお願いします。

諸物価が少しずつ上がっていますが、販売業者から、1月より体操服・基準服等の値上げの通知がありました。体操服については、値上げ前に販売受付をしていただくよう要請し、1～6年の参観懇談会の日に申込を受けつけていただきます。また、基準服については、これまで通り販売店での購入になりますが、近日中に案内を出してもらうようお願いをしています。